

2015年八王子市議会議員選挙 公開質問状【回答】

質問1

建設従事者のこれ以上の賃金下落を食い止めるためにも、公共工事においては現場で働く労働者に対して、適正な賃金が支払われるべきです。しかし建設業会の重層的な下請構造により、労務費の実質的なピンハネがおこなわれています。千葉県野田市や神奈川県川崎市、多摩市などで制定された「公契約条令」は、建築・土木に限らず公共事業に従事する民間労働者の賃金を下支えする上で、非常に有効な方策と考えます。近隣自治体にも広がる動きがあります。八王子市において、公共事業従事労働者の賃金底上げのために、「公契約条令」を制定する考えはありますか？また、「公契約条令・法」についての考えをお聞かせください。

【陣内泰子 予定候補】公契約条例は是非必要です。今、市の業務がアウトソーシングによるものが多く、公共事業に従事する方々に対して、適正な賃金が支払われるようにするのが、公の責任でもあります。

【山越拓児 予定候補】八王子市で公契約条例の制定をめざします。2009年7月に施行された「公共サービス基本法」は「公共サービスの実施に従事する者の適正な労働条件の確保その他の労働環境の整備に関し必要な施策を講ずるよう努めるものとする」としましたが、あくまで努力義務にすぎません。公契約条例・法は、国や自治体が、そこで働く労働者の賃金を考慮せず、コスト削減一辺倒で発注して「官製ワーキングプア(働く貧困層)」を大量に生んできたことに対し、受託業者で働く労働者の適正な賃金を確保できる仕組みをつくらうとするものです。公契約条例制定により、生活できる人件費の水準確保と人手不足の解消につなげていきたいと考えています。

【八木下輝一 予定候補】数々の入札方法がある中で、現在の方法で契約が採択されてきたと思います。現状での契約で課題等がある場合は問題点を整理し、最も事業等に適した契約のやり方を採用することが良いと思います。

【佐藤あずさ 予定候補】公契約法・公契約条例は公共工事の現場で働く方々の賃金や労働条件を規定し、その条件を下回って働かせてはならないとしています。ILO第94号条約の早期批准及び公契約法の制定を国に対して求めなければならないと考えます。同時に、八王子市においても公契約条例を制定し、公正な労働基準を確立できるように、全力を尽くします。

【石井ひろかず 予定候補】公契約条例を制定するよう全力を尽くします。あわせて最低賃金の大幅引き上げも求めていきます。賃金・家計を下支えし底上げすることが地域や国の経済を健全に成長させるために不可欠だと考えます。

【若尾きみえ 予定候補】建設従事者が働いて適正な賃金の支払いを受けられる環境づくりをしていくことは、労働問題全般からみても重要な課題だと認識しています。自治体が建設労働者の労働環境をきちんと守ることをつねに念頭に、自治体の発注する仕事でも、このような視点をもつことが必要です。公契約条令制定に向け、八王子市では、いったん労使がともに入った検討会が立ち上げられ、議論が始まったものの、検討会では、八王子市の入札契約制度の課題が指摘され、その見直しを優先としたことから、その作業が現在行われており、公契約条令の制定にまでは至っていないというのが現状です。つまり、今のところは、制定の方向性にはなっていないとのことです。

私自身は、公契約条例の制定の必要性をこれまでも訴えてきました。とりわけ、若者の労働環境は非正規などの不安定雇用や低賃金など厳しく、国も、地方自治体も労働環境をしっかりと守っていく方針を持ってほしいと考えています。その具体的方策として、公契約条令は有効だと考え、早期制定に向け推進していきたいと思っています。

【市川克宏 予定候補】八王子市で公契約条例の制度をめざします。「公契約条例法」は国・自治体が働く労働者の賃金を考えず、コスト削減で発注し「働く貧困層」を大量に生んできたことに対し、働く労働者の適正な確保できる仕組みをつくらうとするものです。公契約条例制度によって、生活できる人件費の水準確保、人手不足の解消につなげていきたいと考えています。

【鳴海有理 予定候補】公契約条例の制定は必要です。八王子市でも調査研究委員会で話合われ、昨年3月に報告書をまとめているのですが、そこでは条例の制定は現段階では必要ないとされていますが、総合評価方式など現しくみだけでは労働者の賃金を保障することはできません。公共事業や委託事業で働く労働者の賃金引き上げは行政の責任として行うべきものです。今後、公契約条例の制定にむけて働きかけを行っていききたいと思っています。

【安藤修三 予定候補】公契約条例は不当な賃金下落を防ぐ上でも、意義あるものだと考えております。先般、多摩市の公契約条例制定に至る経緯等について会派の仲間と一緒に勉強会に出席してきました。八王子市においても、公契約条例制定に向けて、先進自治体の事例や課題を整理したうえで、具体的な議論に入っていきたいと思っています。

【青柳有希子 予定候補】八王子市で公契約条例をめざします。公契約条例法は国や自治体がそこで働く労働者の賃金を考慮せず、コスト削減一辺倒で発注して「官製ワーキングプア」を大量に生んできたことに対し、受注業者の適正な賃金を確保できる仕組みをつくらうとするものです。公契約条例制定により、生活できる人件費の水準確保と人手不足の解消につなげていきたいと考えます。

【前田よしこ 予定候補】八王子市においても、もちろん公契約条例の制定が必要です。公共事業や委託事業で働く労働者の賃金引き上げは行政が率先して実行すべきです。労働状況が悪化する中、公共事業を請け負う事業者は適正な賃金など労働環境を保障すべきと、生活者ネットワークでは以前に提案したことがあります。今後も条例制定に向け積極的に働きかけていきます。

【鈴木勇次 予定候補】公契約条例の必要性について、私はこれまで決算特別委員会の総括質疑や、私どもの会派の代表質疑でその必要性を主張し、早期の条例制定を求めてまいりました。会派で毎年予算要望書を提出していますが、その際も要望しているところです。市は調査研究委員会（議会・議員の参加はなし）を立ち上げるところまではやりましたが、ご承知の通り、昨年の調査研究の報告書で、国や都の動向を見てということで本市が今まで行ってきた契約制度の中で、改善を図るという内容になっています。今後もあらゆる機会に公契約条例の制定に向け努力してまいります。

2015年八王子市議会議員選挙 公開質問状【回答】

質問2

地域の中小建設者のためには、大型開発よりも市民生活に密着した小規模な公共工事の方が経済効果はより大きいと考えます。八王子市では、入札参加資格のない小・零細企業にも小規模な公共工事参加が可能となる「小規模工事等見積参加登録制度」を実現しています。

地域経済と自治体の関係について、考えをお聞かせください。

【陣内泰子 予定候補】地域に密着して仕事をしている。中小企業の方々は、地域の一員として防災訓練などにも積極的に参加され顔の見える関係が築かれていることは大きな力です。地域で仕事が回る仕組みをつくる事は、とても重要です。

【山越拓児 予定候補】「小規模工事等見積参加登録制度」については、日本共産党市議団もみなさんとともに研究を重ねて市に要求し実現してきました。対象工事等の拡大を求めています。地域経済の振興について、外からの「呼び込み」と大型開発にたよるのではなく、地域にある力を生かし伸ばす産業振興策、経済政策が求められています。地域に根を張ってがんばっている中小企業、産業を応援し、地元の資源を活かした魅力ある事業発展を支援することが、地元を潤し、雇用の拡大など地域経済の好循環をつくりだす自治体の役割だと考えます。地域経済を支え、市民生活の安全を守るうえでも大事な役割を果たしている地域の中小建設者の保護・育成は自治体の重要な仕事です。

【八木下輝一 予定候補】各分野の事業者と商工会議所や業界団体等と市民が自らの地域を理解し合い、街の特徴、特性を共有する。自治体は上記の団体等が協働して地域産業の振興を促進する役割がある。

【佐藤あずさ 予定候補】大規模公共事業は、巨額の負債と維持負担により市の財政を圧迫し、地域環境を破壊するだけで住民の本当のニーズを反映していません。地域の皆さんからの批判も強まっています。私は、住民参加による「小さな公共事業」へ転換し、住民のニーズに合致した、環境・福祉・生活重視の新しい街づくりを目指します。地域経済の自立的基盤の確保を促し、地元で直接仕事が回る効果が期待されると考えます。

【石井ひろかず 予定候補】大型開発は経費も膨大で市の財政も圧迫します。不要不急の大型開発、特に自然破壊を伴う川口物流拠点構想は中止を求めます。「小規模工事等見積参加登録制度」は日本共産党市議団もみなさんと一緒に研究を重ねつつ市に要求し実現してきました。地域経済を活性化を支える中小業者の保護や育成は自治体の重要な仕事だと考えます。

【若尾きみえ 予定候補】入札参加資格のない小・零細企業でも小規模な公共工事に参加できるシステムは、よいと思います。公共工事に参加できる事業者は、規模は小さくても、質の高い工事ができる事業者である必要があります。小・零細企業が公共工事に参加することで、事業者の工事の質を確保することにもなります。事業者の質が上がることは、一般の市民にとってはうれしいことです。安心して市民が仕事をまかせられる事業者を今後育てていくことが大切だと思いますが、公共工事参加により、工事の質の確保ができることは、市民も、事業者もともにメリットがあると考えます。

【市川克宏 予定候補】「小規模工事等見積参加登録制度」の対象工事等の拡大を求めています。地域経済の振興は、地域にある力を生かし伸ばす産業振興策、経済政策が求められます。地域でがんばっている中小企業、産業を応援し、地元の資源を活かした事業発展を支援することが、雇用の拡大など地域経済の循環をつくりだす自治体の役割だと考えます。地域経済を支え、市民生活の安全を守るうえでも、大事な役割を果たしている地域の中小建設者の保護・育成は自治体の大切な仕事です。

【鳴海有理 予定候補】八王子市内の企業の多くは小・零細企業です。今、大企業の利益に偏り、小・零細企業は経営が大変厳しいところが多いときいています。市が発注したお金が市内事業者で循環し、さらにそのお金が市内の労働者に行き渡ることが大切です。雇用の確保、地域経済の循環のためにも、小規模工事等見積参加登録制度などのしくみは重要だと考えます。

【安藤修三 予定候補】地域に密着した、身近な事務を担当するのが、基礎自治体の特徴だと思います。その為、ご質問にあるような、小規模工事については、積極的に地元中小建設業者に受注して頂きたいと思います。地域経済を活性化させる為、今後も自治体の果たすべき役割は増大すると考えます。

【青柳有希子 予定候補】「小規模工事等見積参加制度」については日本共産党市議団もみなさんと一緒に研究を重ねて市に要求し、実現しました。対象工事等の拡大を求めています。外からの「呼び込み」と大型開発に頼るのではなく、地域に根をはってがんばる中小業者・産業を応援し、地元の資源を活かした事業発展を支援することが、地元を潤し、雇用の拡大などの地域経済の好循環をつくりだす自治体の役割だと考えます。地域の中小建設者は地域経済を支え、市民生活の安全を守る上で大きな役割を果たしており、保護・育成は自治体の重要な仕事です。

【前田よしこ 予定候補】公共事業との関連で考えると、市の発注した工事によるお金が市内事業者で循環し、更にそのお金が市内の労働者に行き渡ることによって、地域経済が活性化すると考えます。私は食料・エネルギー・マンパワー・経済が地域でまわる暮らしを実現させたいと思っています。

【鈴木勇次 予定候補】ご承知の通り、私どもの会派として「小規模工事等見積参加登録制度」を提案し実現してきましたが、対象工事の範囲などで充分ではありません。範囲を広げることを予算要望しています。この間、書籍関係業者や、自動車業界関係者、廃棄物処理委託業者などと話す機会がありました。本市の対応について、いずれの業界の方々も市は大手資本の参加を基本に考えているのではないかと思うような対応だと批判的意見をお持ちでした。たとえば図書館の書籍納入は地元の書籍店が共同で設立した会社を通して行っていたが契約が打ち切れ、TRC（図書館物流センター）という大手に切り替えられようとしているなど。このような市のやり方は私どもとしては正していかなければならないと考えています。本来市の契約などでは市の業者を育成支援していくことが図らなければなりません。そのために努力してまいります。

2015年八王子市議会議員選挙 公開質問状【回答】

質問3

八王子市では平成23年度、「居住環境整備補助金」制度が創設されました。市民の住宅改修工事に対して一定の補助金が支払われる制度で、地元の建設業者の仕事掘り起こしの一助となり、8倍ともいわれる大きな経済効果も生んでいます。

建設業者の仕事確保のためだけでなく、市民の制度利用に対する利便性のためにも、恒久的に利用できる制度が必要と考えます。同制度の存続と拡充について、考えをお聞かせください。

【陣内泰子 予定候補】この補助金によって大きな経済効果が生み出されている事は、周知の通りです。地元の顔がみえる建設業者の方々との仕事は、その後のアフターケアの問題も含めて安心にもなります。この制度の存続とさらなるPRが必要と考えます。

【山越拓児 予定候補】居住環境整備補助金制度は、ご指摘のような重要な効果を挙げており、存続はもちろんのこと、予算額の増額や対象工事の拡大など拡充を進めるとともに、木造住宅耐震改修工事に関しては、相談・診断から設計・工事にいたる手続きを簡素化するなどの利用者にとっても工事業者にとってもメリットとなる改善が必要だと考えています。

【八木下輝一 予定候補】八王子市居住環境整備補助金の制度をより多くの市民の方々に周知しまして目的の達成を図ることが大切だと思います。

【佐藤あずさ 予定候補】住民の皆さんが良質な住環境を享受できるようにするとともに、地域の仕事おこしや、地場の中小事業者の振興にもつながることから、「住宅リフォーム制度」を充実させるべきと考えています。八王子市の「居住環境整備補助金」制度は地域経済の活性化にとっても重要と考えます。施策は通常3年で見直しとなるようですが、今年も継続となり、当初予算も4000万円に増額されています。恒久的な事業として位置付け、予算をしっかりと確保し、事業内容も市民の皆さんの声をしっかりと反映させて充実させたいと考えています。

【石井ひろかず 予定候補】「居住環境整備補助金制度」の存続、予算額の増額や対象工事の拡大など拡充のために力を尽くしたいと考えています。

【若尾きみえ 予定候補】日本の住宅の寿命は短いですが、手を入れていけば延命できます。またバリアフリー化も高齢化社会の進展では重要課題です。高齢になって資金も十分でないような人には住宅環境整備まで考えるのが難しい状況があるかと思いますが、補助金によって、住宅の手入れがしやすい状況を作っていくことは市民にもメリットがあり、事業者にもメリットがあると考えます。地域経済活性化の側面から見ても、居住環境整備補助金制度の維持と拡充をしていくことは有効な施策だと考えます。

【市川克宏 予定候補】居住環境整備補助制度は重要な効果をあげており、予算額の増額や対象工事の拡大など拡充をすすめます。木造住宅耐震改修工事については、相談・診断から設計・工事にいたる手続きを簡素化するなど、利用者にとって、工事業者にとってもメリットとなる改善が必要だと思います。

【鳴海有理 予定候補】今後、更に高齢化が進む中、住宅のバリアフリー化や耐震改修が必要となる住宅は増えると予測されます。また、空き家や住み替えが多くなる中で既存ストックをさらに活用していくためにも、住宅改修は重要です。制度の拡充を求めていきたいと思ひます。

【安藤修三 予定候補】「居住環境整備補助金」については、その存続はもちろん拡充についても取り組んでいきたいと考えております。補助対象工事の対象を増やすなど、市民ニーズをしっかりと調査し提案していきたいと思ひます。その際は是非ご指導下さい。

【青柳有希子 予定候補】居住環境整備事業はご指摘のような重要な効果をあげており、存続はもちろんのこと、予算額の増額や対象工事の拡大など拡充を進めます。地元業者の方からのご指摘も受け、申し込み時期を分散させ、工事が一時期に集中しないよう求めてきたところです。木造住宅耐震改修工事に関しては、相談・診断から設計・工事にいたる手続きを簡素化するなどの利用者・工事業者にとってもメリットとなる改善を求めていきます。

【前田よしこ 予定候補】今後の超高齢社会の中で、住宅のバリアフリー化や改修は地域の中で住み続けて行くための条件のひとつです。八王子市でも東京都にある「福祉のまちづくり条例」などの整備が必要だと思います。

【鈴木勇次 予定候補】私ども会派としても提案し実現してきた会派として、存続充実を毎年の予算要望でも行っているところです。この間、一部補助制度では年度途中で予算が無くなってしまふなどのことが起こっていますが、補正予算での増額も求めてまいりました。

私は、この制度をさらに発展させ、市民誰もが使え、希望も多くある住宅リフォーム制度への転換を図るべきだと思います。飛躍的な住環境の改善と、仕事興しにつながると確信しています。

2015年八王子市議会議員選挙 公開質問状【回答】

質問4

アスベストはその危険性を認知されながら、全面使用禁止となる2006年まで主に建設資材の材料として使用され続けてきました。使用が禁止された今も、壁材や屋根材として広く存在しており、改修工事や解体などで含有するアスベストが飛散するのは今後も長く続く大きな問題です。

アスベストが含まれる多くの建材が使われている建物を改修・解体する際は、アスベスト粉塵が飛散しないための措置が必要ですが、実際には費用が高額となるため、適切な措置が取られていない場合も多くあります。公共施設の工事において適切な措置を講ずることは当然として、民間施設や一般住宅におけるアスベスト対策費用について、一定額を公費で補助することが求められます。こうした措置について、考えをお聞かせください。

【陣内泰子 予定候補】アスベストの健康被害は深刻です。改修・解体工事現場などをみる時、「大丈夫だろうか？」と心配します。仕事に従事される方はもちろんの事、近隣住民にとっても不安材料でもあるので、一定額の公費補助をするとともに、その事の掲示をも求める事が大切ではないかと考えます。

【山越拓児 予定候補】アスベスト粉塵による深刻な健康被害を防ぐためには建物の改修・解体工事における適切なアスベスト対策が欠かせません。千代田区や新宿区など都内でもアスベスト対策として、調査や工事費用の助成を行っている自治体があり、八王子市でも具体化すべきと考えます。

【八木下輝一 予定候補】アスベスト飛散防止策は極めて重要な事と思います。

【佐藤あずさ 予定候補】国に対し、「石綿健康被害救済法」を抜本改正し近隣・家族被害や労基法の適用労働者以外の建設作業従事者（一人親方）を含むすべての被害者に対する迅速な救済を実現し、「石綿対策基本法」を制定し、被害予防を含めた総合的なアスベスト対策を推進するよう強く求めていきます。民間施設や建築物についてもアスベスト調査及び除去を早急に進めるべきです。八王子市においても調査・除去費用の助成や融資制度を設けるよう、取り組んでいきます。

【石井ひろかず 予定候補】アスベスト対策費用は公費で補助すべきだと考えます。改修・解体工事の作業者と近隣住民の健康被害を防ぐため、すべての現場でアスベスト粉塵が飛散しないよう適切な措置を講じる必要があります。

【若尾きみえ 予定候補】アスベストの問題については、対策が遅れてきました。この問題については、私は市議会の質問で取り上げました。公共の建物の工事には、アスベスト飛散防止をしながら工事が行われることが当然求められていますが、民間工事や一般の市民の住宅の改修、解体では、アスベスト対策の必要性を互いに認識しつつも、コストを下げたい発注者とコストを下げられても仕事を受けたい事業者とのやりとりで、最終的には、アスベスト対策が後回しになってしまうのではないかと危惧しています。民間工事や一般住宅におけるアスベストの存在の確認の義務付けとその対策費を一定額で支給する制度をつくれば、発注者、事業者ともにアスベスト対策の必要性を認識することになるので、アスベスト対策費を一定額公費負担することは有効だと思います。アスベストの飛散は、工事従事者や住民にとっても危険であり、工事施工でのアスベスト対策を取ることが大切だと考えています。

【市川克宏 予定候補】アスベスト粉塵による健康被害を防ぐために建物改修・解体工事における適切な対策が必要です。千代田区、新宿区などアスベスト対策として、調査や工事費用の助成を行っている自治体があります。八王子市でも具体化すべきと考えています。

【鳴海有理 予定候補】労働者のアスベスト被害は大変深刻なものと受け止めています。なにより労働者の安全性の確保が必要です。改修、解体の際にアスベストが飛散しない措置が高額とのことですが、労働者の安全性にはかえられないことです。まずは、アスベスト使用の実態調査も必要と考えますが、公費で補助することで措置が取れば良いと思います。

【安藤修三 予定候補】アスベスト問題にまつわる国の対応については、非常に問題があったと思います。今後国の責任において、適切な対応がとられるべきものと考えます。

【青柳有希子 予定候補】アスベスト粉塵による深刻な健康被害を防ぐため建物の改修・解体工事における適切なアスベスト対策が欠かせません。千代田区や新宿区など都内でもアスベスト対策として、調査や工事費用の助成を行なっている自治体があり、八王子市でも具体化すべきだと考えます。

【前田よしこ 予定候補】アスベストの問題は大変重要であるにもかかわらず、なかなか対策が万全とは言えない状況です。民間施設や一般住宅のアスベストの使用については、まず、実態調査が必要だと思いますが、経費や時間がかかるとすれば、対策費用の助成もひとつの考え方だと思います。

【鈴木勇次 予定候補】公的施設については、市は露出している部分については対応は全て終わったと説明してきました。しかし、それ以外の部分については見ての確認ができないため、解体や修繕工事などが必要な時に対応するとしてきました。従って建設資材等に含まれている場合も含め、解体工事などの際には、当然対応させていかなければならないことだと考えます。契約にそうした見積もりをさせることが必要だと考えます。一般家屋の解体などでは作業従事者だけでなく近隣にも影響を及ぼすものですから、当然対応が必要だと考えます。今後補助制度など市に研究、対応を求めてまいります。

2015年八王子市議会議員選挙 公開質問状【回答】

質問5

自治体の役割は「住民の福祉」が第一義だと、地方自治法では定義されています。また日本国憲法では基本的人権の尊重、特に25条では生存権が明記され、「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とされています。2017年4月に消費税が経済動向に関わらず10%に引き上げられ、ますます市民の生活は圧迫されていきます。私たちは生存権を担保する地方自治体による住民への福祉制度は、財政難などを理由としては後退させられないものだと考えます。

八王子市議会議員として、八王子の住民福祉をいかに向上させていくか、考えをお聞かせください。

【陣内泰子 予定候補】格差が広がり、子ども女性の貧困が大きな問題となっています。まずは、生活保護制度によるセーフティネットがほころびないようにすることです。子ども世代への貧困の連鎖を打ち切るために就学援助や学習支援だけにかたよらない、ベーシックインカムを考えもとり入れられるようにすべきではないかとも考えます。自治体のまずやる事は、開発やハコモノをつくるのではなく、どれだけ福祉予算に回せるかという事です。予算のチェックが必要です。

【山越拓児 予定候補】国民健康保険税の値上げを許さず、国保負担の増額、都による財政支援を求めつつ、一般会計からの繰り入れを増やすなどして低所得者の税負担軽減を拡充させます。介護保険料・利用料の減免制度をつくるほか、要支援の方からの介護取り上げを許さず、特養ホームを抜本的に増設して待機者をなくします。地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）の増設を進めます。生活困窮者の自立支援をきめ細やかにいき、就学援助の充実など貧困の連鎖をさせない取り組みを強化します。消費税10%への増税ストップとともに、憲法25条が定める社会保障充実の国の責務を果たさせることに力を尽くします。

【八木下輝一 予定候補】地方自治法に地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を担うものとする。八王子市議会基本条例の全文に議会は積極的な政策立案や提言を行うことで、市民福祉の増進及び姿勢の発展に寄与することであるとなっている。

【佐藤あずさ 予定候補】「世界で一番企業が活動しやすい国」を目指した安倍政権によって自助や家族の責任を重視する社会保障構造改革がすすめられ、社会保障が切り捨てられています。2015年度（この4月）から地域医療や介護保険、子育て、生活困窮者支援などが新しい段階や制度に移行し、自治体の役割がますます大きくなりました。自治体の本来の役割は、憲法第13条の幸福追求権、第25条の生存権を地域から具体化していくことであり、地方自治法でも「住民の福祉の増進を図る（第1条第2項）」と位置付けられています。地域の要求や現場の声をいかし、市民の皆さんのいのちと暮らしを守っていくために、全力で頑張ります。そして、若者の雇用問題や一人暮らしの高齢者を支えること、障がいのある人との共生のまちづくり、子どもの貧困問題にもしっかりと取り組めます。

【石井ひろかず 予定候補】国民健康保険税の値上げが続きました。その主な原因は国庫負担が減額されてきたことにより、介護や医療も国の悪政、制度の改悪が市民の福祉を後退させています。予算の重点を福祉最優先にするよう国や都にも求めながら、八王子市も福祉最優先の市政にあらためるよう全力を尽くします。

【若尾きみえ 予定候補】私は、前回の選挙で落選後、高齢化率40パーセントの地域で、高齢者問題をやってきました。お一人様の老後や若い世代の仕事と子育てを両立しなければならない環境など、社会環境は大きく変化していますが、それに行政が追いついていない状況です。そのことが高齢者も若い世代も不安を感じる要因になっています。若い世代が親の介護で離職をせざるを得ない状況もありますが、介護保険制度の充実、超高齢化社会の中、高齢者にとっても若い世代にとっても必須です。

また社会保障制度の維持をしていくためには、若い世代をしっかりと育てること、子育てしやすい環境をつくっていくことも欠かせません。高齢者福祉と子育て支援は両輪として充実していくことがまさに求められていると思います。本来、行政の役割は、困った人の救済が第一であり、多くの生活の悩みを抱える人たちが増えている中、福祉制度の充実が最優先課題として、自治体は取り組んでいく必要があると考えています。

【市川克宏 予定候補】国民健康保険税の値上げを許さず、国庫負担の増額、都による財政支援を求め、一般会計からの繰り入れをふやすなど、低所得者の税負担軽減を拡充します。介護保険料、利用料の減免制度をつくるほか、要支援の方からの介護とりあげを許さず、特養ホームを抜本的にふやし待機者をなくします。地域包括支援センターの増設をすすめます。性格困窮者の自立支援をきめ細やかにいき、就学援助の充実など貧困の連鎖をさせない取り組みを強めます。消費税10%への増税ストップとともに、憲法25条が定める社会保障充実の国の責務を果たせることに力を尽くします。

【鳴海有理 予定候補】住民の福祉は、市政の最優先課題です！市民の実質賃金が低下し、少子高齢化が益々進む中、高齢者・生活困窮者の生活の保障、子育て支援、障がい者支援など拡充が必要です。現市長はまだまだ開発をすすめ、都市間競争でパイを奪い活性化させようとしています。開発中心のまちづくりは時代遅れです。これからは地域の資源を循環させ、既存ストックを活用しながら市民の福祉を向上させていきたいと思っています。

【安藤修三 予定候補】まだ多くの国民が景気回復の実感を得られていない中で、消費増税引き上げに関する経済条件を外した事は非常に問題であると思います。消費税は5%から8%に引き上げられましたが、福祉サービスが充実したと感じる方は少ないのではないのでしょうか。この点国の姿勢は厳しく追及されるべきです。八王子市は、中核市移行により得られた福祉分野での多くの権限を活用し「住民福祉の向上」に全力をそそぎます。

【青柳有希子 予定候補】4月1日に八王子市は中核市になりました。予算を見ても中核市関連予算の歳出の9割が民生分野、障害者福祉や、介護サービスです。後退を許さず、充実を求めます。国民健康保険税の税負担軽減を拡充し、介護保険料・利用料の減免制度をつくるほか要支援の方から介護取り上げをやめさせ、特養ホームを抜本的に増設して、待機者をなくします。就学援助の充実など貧困の連鎖をさせない取り組みを強化します。消費税10%へ増税ストップとともに「住民の福祉向上」の自治体の役割を発展させるために力を尽くします。

【前田よしこ 予定候補】住民の健康と命を守るのが自治体のもっとも重要な責務です。超高齢社会、少子化社会のもとでは、地域福祉の充実が市政の中での最優先課題です。高齢者、生活困窮者、子育て世代、障がい者などへの施策の充実が必要です。八王子は大規模開発を進めようとしています。不要不急の開発はやめ、税金の使い方を開発優先から福祉優先に切り替えるべきだと思います。

【鈴木勇次 予定候補】地方自治体の存在意義にも関わることであり、福祉の向上・充実が一番の仕事とされなければなりません。しかし、本市の状況は安倍政権の消費税引き上げ、福祉切り捨ての出先機関になったように、去年の国保税の12%引き上げにつづき、今年も介護保険料の10%引き上げを実施しました。私はこうした値上げに反対すると同時に、減免制度導入、法定免除の実施を求めています。特養ホーム待機者が1,801人に上っています。地域包括センターに対応する、地域密着型特養ホームの建設をめざし介護制度の充実を求めてまいります。就学援助の対象基準の引き上げを要求しています。（現在生活保護基準の1・1倍をかつての1・3倍に戻すこと）。生活保護制度の改悪に反対します。

2015年八王子市議会議員選挙 公開質問状【回答】

質問6

私たちは今後も建設産業発展のため、特に地域の中小建設業者の営業を守るため、自治体に対する要請運動を続けてまいります。私たちの要求を市政に反映していただくため、定期的に懇談の場を設けていただきたいと思います。市議会議員就任の際は、ぜひ私たち東京土建八王子支部との懇談の場を設けてください。

【陣内泰子 予定候補】いつも要請行動、ごくろう様です。現場のお話を伺うことは大変勉強になります。是非定期的に懇談の場をつくっていきましょう。

【山越拓児 予定候補】これまでも貴支部と日本共産党八王子市議団は、日程調整のうえで意見交換・懇談をさせていただいてきました。今後もさらに緊密な連携を図り、懇談の機会も増やしていきたいと考えています。

【八木下輝一 予定候補】議案解決や問題整理を行う際にコミュニケーションは重要と考えます。

【佐藤あずさ 予定候補】東京土建八王子支部の皆様の日頃の取り組みに、敬意をひょうします。定期的に懇談を行い、皆さまの意見や要求を市政に反映させていけるよう、しっかりと勉強し、意見交換させて頂ければと思います。

【市川ひろかず 予定候補】お招きありがとうございます。新人としてみなさまの声をお聞きし、市政に届け、要請に応えるよう全力を尽してまいります。よろしくお願ひします。

【若尾きみえ 予定候補】労働者の環境を守っていくことは、豊かな市民生活の実現という視点からもきわめて重要だと考えています。ぜひ懇談の場に足を運ばせていただき勉強をさせていただきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

【市川克宏 予定候補】これまでも東京土建八王子支部のみなさんには大変お世話になってきました。今後もさらに連携を図り、懇談の機会を増やしていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

【鳴海有理 予定候補】以前に一度懇談の場をつくっていただきました。ありがとうございます。議員にとって直接現場で働く方の声をいただくことはとても重要であり、勉強になります。生活者ネットワークは政治を暮らしの道具として使いこなしていこう！と、市民と一緒に活動をし、議会へ提案を行っている団体です。是非とも、定期的に懇談させていただき、共にまちづくりに関わって変えていける活動ができれば幸いです。

【安藤修三 予定候補】是非、ご指導賜りたいと思います。宜しくお願ひ致します。

【青柳有希子 予定候補】ぜひ、よろしくお願ひします。

【前田よしこ 予定候補】生活者ネットワークは常に当事者の立場に立って提案をしてきました。そのためには現場の声を聞くことが不可欠です。公契約条例の課題をはじめ、住宅のバリアフリー化など、東京土建八王子支部の皆さまとの懇談の場は有意義なものだと考えます。ぜひ実現していきたいと思ひます。

【鈴木勇次 予定候補】日本共産党市議団として、懇談会を実施させていただいていますがいつもご協力に感謝しています。さらに、回数や政策の研究など充実したものとするよう努力いたします。今後ともよろしくお願ひいたします。